



この機関紙は、共同募金の
配分金によって発行しています。

岡山県 おかやまけんしゃかいふくし 社会福祉

2018
6
No.629



特集 福祉の枠組みから飛び出す挑戦、無理しない地域づくりの学校。

現場からの発信

社会福祉法人 ことぶき会
特別養護老人ホーム宇甘川荘

赤い羽根共同募金

県社協ニュース

「職員の声を形に」

～福祉有償運送の取組から
地域に必要とされる施設に～

「ふくし」の仕事人たち

SELP 商品のご紹介



ももろんじゃー



社会福祉法人 岡山県社会福祉協議会
URL: <http://www.fukushiokayama.or.jp>
Facebook: <https://facebook.com/fukushiokayama/>



わくわくして 福祉の仕事をしたい
 本音で、地域と向き合いたい
 そのために、私からはじまるコミュニティワークを
 凝り固まった地域福祉をときほぐす新しい取組です。

昨年度、第3期の最終発表後の集合写真。この日は、午後に書籍の出版記念フォーラムを開催。県内外から約100名が参加。



地域福祉 = 地域 × 私 × 福祉

福祉の枠組みから飛び出す挑戦、 無理しない地域づくりの学校。

平成27年からはじまり、今年で4期目となる「無理しない」地域づくりの学校（以下、学校）は、本音で福祉の仕事、地域づくりに取り組む人材を育てるための場です。県社協の講座としては、とても実験的な取組です。

これまで、本会では、社協職員をはじめ、多くの福祉の専門職を対象とした研修を実施してきました。そのなかで気づいたことは、私たちは、いつの間にか制度の枠の中だけで、「立場」で仕事をしているのではないか、そこにとてもしんどい思いをしているのではないかということでした。そのため、向き合っている地域、福祉課題について、「自分ごと」として捉えることができているのではないかと、それでは、目の前の人を本当の意味で支援することや、住民を巻き込むことはできないのではないかと考えました。

もっと、みんながわくわく楽しみながら、福祉、地域づくりの仕事を「自分ごと」として取り組むことはできないだろうか。そうした思いがこの学校の出発点です。

この学校は、従来の福祉の枠組



みを外す地域づくりへの方法を探るものです。この講座のプログラムの元になっているのは、この学校の教頭であり、「まちづくり」の分野で活躍する尾野寛明さんが、日本各地で実践している「起業しなくてもよい塾」です。地域では担い手不足が深刻な課題としてあげられています。普段は会社勤めや子育て中の方でも、空き時間を使って、地域のためにできることをしたいという人は多くいらっしやいます。そういう方に向けて、「起業がゴールではなく、どんなに小さくてもいいから地域の担い手となつてもらうことをゴールとする」場です。尾野さんの関わる塾は、日本各地10か所以上で運営されており、新しい担い手を日々発掘・育成しています。

キーとなるのは、「マイプラン」という、ひとことでもいい。「自分のやりたいこと、思いを言語化」するシートです。ただ、やりたいことを書くだけでなく、地域の課題や目指す社会像とすり合わせながら、地域の中で、自分がしたいことは何かを模索していく。このプランを仲間と共につくりあげていく。地域課題に関心を持ち、「自分ごと」にしていくには、まず、その自分自身が何に関心を持ち、どういう考えをしているのか、そこを言語化していくなかで、「自分ごと」のふりかえりができていく。

それは、自分を全面に押し出さうというわけではありません。尾野さんは、「立場も持っていない、それに加えて自分を出していけない。立場や理屈で押し通せなかつた問題が、自分自身を前に出すことで、共感が生まれ、楽しく進められるようになる、そんな可能性を感じ取ってほしい」と語っています。

この学校を共に進めてきた竹端寛さん（兵庫県立大学）は、マイプランや様々な対話を通じた「コミュニティワーク」における小さな成功体験を経験する機会を提供する場、と語っています。

こうした場は、社会福祉法の改正による、「地域における公益的な取組」においても重要な視点と考え、本会では、岡山県地域公益活動推進センターの人づくり事業の一環としても位置付けています。



- ①開講中の様子。企画・運営はOB OGスタッフも参画
- ②毎回、多様なゲストを招き、話を聞く。
- ③受講生のマイプランの発表の様子

まずは、私たち自身が、自分ごととして地域づくりをはじめてみる。専門職としてではなく、一人の人間として、いち住民として、地域に向き合うことが、大事ではないかと考えています。

詳しくは、昨年、ミネルヴァ書房より出版した本をぜひ手に取って読んでください。

これまでに社協職員やケアマネジャー、施設の相談員など高齢・

児童・障害各分野だけでなく、教員や大学生も参加されました。今年は、どんな人と出会えるのか、どんな取組が、つながりが生まれるのか。胸の中にある小さな想いを言葉にしてみる。失敗してもいいからやってみる。そんな仲間をつくる。そういう場をもっと広げていけるよう取り組んでいきます。

『「無理しない」地域づくりの学校
「私」からはじまるコミュニティワーク』
(ミネルヴァ書房)

監修 岡山県社会福祉協議会
編著 竹端 寛・尾野寛明・西村洋己

受講生たちのマイプラン(活動)紹介！

ここに挙げたもの以外にも、多様な活動があります。マイプランすべてが形になっているわけではありませんが、それぞれに小さなチャレンジを続けています。

01 あしもり酒場

足守に縁のある人が気軽にお酒を飲み交わす。

「この地域には、飲めるところが少ない」。福祉施設、建築工房、大学が協働して実施したまち歩きで出たそんな意見をきっかけに、地元の人たちが気軽に集いお酒を飲める場をつくらうと岡山市北区足守ではじまった月1回のコミュニティ酒場。使っていない空き家や地元のお寺を会場として活用しています。住人だけでなく、この地域に勤めに来ている人、学生などが集まって、毎日にぎわっています。



地域の障害福祉施設で働く種村さん(2期生)と地域に祖父母の家のある難波さん(1期生)のコラボ企画

02 岡輝みんな食堂 (表紙)

こどもから高齢者までそれぞれにささやかな役割のある場所を目指して。

福祉職、病院関係者、司法書士など岡山市内岡輝学区で働く人たちが中心になり、昨年10月から月1回のペースで食堂をオープン。歩いていける範囲で来られるようにと学区内で毎回会場を変え開催しています。「第2回おかやま協働のまちづくり賞」奨励賞を受賞。



地域のケアマネジャーとして働く圓山さん(2期生)のプラン

03 そ〜しかい (総社市社会福祉士会)

福祉の枠を超えるソーシャルな協働チーム。

総社市で活動する社会福祉士のチーム。様々な地域課題について多様な人で話し合える場「総シャルmeeting」、自分の想いに向きあい、自由に語りあう「そ〜しゃるカフェ」、異なる二つの分野でプレゼンし合う「福祉の主張」など福祉の枠にとどまらないユニークな企画を定期的に実施。



地域包括支援センターで働く森さん(1期生)のプラン

04 お勝手ふらふら

誰もが、フラットに、ふらっと立ち寄れる場。

岡山市内中心部にある銘木店のスペースを借りて毎月15日、日限で開いている、地縁とは別の新しい縁で人やコトがつながる酒場。受講生の二人が女将となり、それぞれ料理とお酒を担当。ほかの受講生や医師、福祉施設職員がゲストとして料理を担当したり、流しそうめんや餅つきなど親子で楽しめるイベントをしたり、ゆるやかに人の輪を広げています。



社協職員の伊東さん(2期生)と介護職の難波さん(1期生)のコラボ企画

05 人おこし女子会

地域おこしで人もおこす「人おこし」プロジェクト

将来の生き方に不安を持つ若者や、生きづらさを抱えている若者たちのための田舎のシェアハウス滞在型リフレッシュ・プログラム「人おこし」事業の、女性参加者限定の交流会。世代の近い、自らもうつ病などを経験した女性スタッフがサポートしながら、当事者とともに場づくりをしています。



児童福祉関係で働く小橋さん(2期生)のプラン

今年度の開催予定

※時間は、すべて13:00~17:00

- 第1回 6月16日(土) 蔭涼寺 (岡山市北区中央町)
- 第2回 7月21日(土) 岡山市内予定
- 第3回 8月25日(土) 福祉の杜あゆむ
- 第4回 9月29日(土) 総社市内予定
- 第5回 10月20日(土) 乗典寺 (岡山市北区足守)
- 第6回 12月1日(土) 岡山市内予定



岡山県社会福祉協議会 地域福祉部
TEL : 086-226-2835 FAX : 086-225-6602
Mail chiiki@fukushiokayama.or.jp

赤い羽根共同募金



岡山県共同募金会

共同募金配分交付式

29年度に県民の皆様からお寄せいただいた募金の配分先が決定し、4月16日(月)きらめきプラザにおいて「共同募金配分交付式」を開催致しました。配分を受ける96施設・団体に対し、本会藤本道生会長より配分総額200,280,000円の配分決定通知書が交付され、地域福祉の更なる向上に活用されます。



平成29年度共同募金配分(平成30年度事業実施分)

| 配分先・事業 | 内 容 | 配 分 額 (円) |
|------------------------|--------------------|-------------|
| 県・市町村社会福祉協議会 | 地域福祉活動費等 | 166,750,000 |
| 民間社会福祉施設 | 備品・車両整備費等 | 12,500,000 |
| 民間地域福祉関係団体 | 活動費等 | 7,150,000 |
| 赤い羽根ボランティア団体・NPO活動支援事業 | ボランティア団体・NPO活動費 | 1,330,000 |
| 地域ささえあいプロジェクト | NPO活動費等 | 11,770,000 |
| NHK歳末たすけあい2次配分 | 福祉施設の備品整備・福祉団体の活動費 | 780,000 |
| | 合 計 | 200,280,000 |

赤い羽根共同募金「地域ささえあいプロジェクト」参加団体の募集について

本プロジェクトは、地域の様々な社会課題の解決に取り組んでいるNPO法人等と協働し、社会課題を解決していく必要性を広く県民の皆様にもアピールしながら、NPO法人等の活動に必要な資金を募集するものです。

募金は、寄付者が使いみちを指定できる使途選択募金とし、寄付者が共同募金会専用の郵便払込票により参加団体を指定し、その指定した参加団体の活動費として共同募金会を通じて助成されます。

地域の社会課題の解決に取り組むNPO法人等の多くの参加をお願い致します。

《参加団体要件》

- ・子育て支援及び児童健全育成に関する活動
- ・高齢者の生活支援及び社会参加に関する活動
- ・障がい者の生活支援及び社会参加に関する活動
- ・生活困窮者への支援活動
- ・孤立を防ぎ、またその解消を図るための支援活動
- ・自殺予防活動
- ・その他地域の社会課題の解決を図る支援活動

《募集期限》

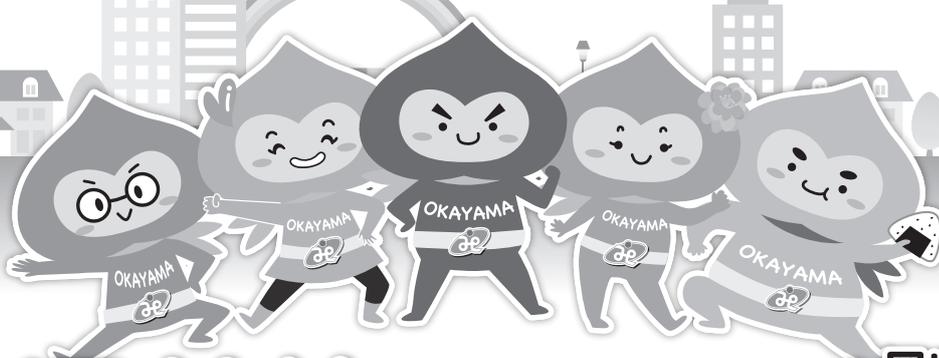
平成30年6月15日(活動範囲：市町村区域内)
平成30年6月29日(活動範囲：県域)

《応募方法・申請書提出先等》

本会ホームページ参照 (<http://akaihane-okayama.or.jp/>)
「赤い羽根共同募金『地域ささえあいプロジェクト』実施要項」として掲載

《問い合わせ先》 岡山県共同募金会 TEL：086-223-0065

誰もがいきいきと豊かに暮らせるまちづくり。



岡山県社会福祉協議会は、社会福祉法に位置づけられた、県域における地域福祉を推進する民間の団体です。平成30年4月より、3部体制で取り組んでいる本会の主要な事業を、簡単に紹介させていただきます。

～岡山県社協 事業紹介～

県社協って何をしているところなの？

地域支援班

地域共生社会の実現に向けて、社会福祉法人、市町村社協、ボランティア・NPO、民生委員等との連携のもとに地域福祉を推進しています。

TEL : 086-226-2835
FAX : 086-225-6602

地域福祉推進事業

小地域福祉活動（地区社協・福祉委員活動等）の向上を目指して、市町村社協等への相談支援や研修等を行っています。



地域包括ケアや生活困窮者支援、地域公益活動の推進に向けた各種の事業を行っています。



ボランティア・NPO支援事業

ボランティア・NPO活動や福祉教育、災害ボランティアの支援体制の整備等を行っています。



社協ボランティアセンターやNPO団体等の連携のもとで、ボランティア・NPO活動に関する相談支援、福祉教育、各種研修を行っています。また県内外の災害ボランティアのネットワークづくり等にも取り組んでいます。

その他の連携・支援事業

その他、県民生委員児童委員協議会、県地域包括・在宅介護支援センター協議会、県地域公益活動推進センターの事務局や長寿社会推進センターの運営等を担うなかで、関係機関・団体との連携・支援を行っています。



経営支援班

福祉施設の経営に関する様々なサポートや福祉職場の福利厚生を支援しています。

(経営支援) TEL : 086-226-3529 FAX : 086-227-3566
(福利厚生) TEL : 086-226-2827 FAX : 086-225-6602

経営支援事業

社会福祉事業の円滑な運営を支援するために、福祉施設経営相談事業や研修等を行っています。

社会福祉法人の経営を支援するために、人材確保・定着に向けた取組状況調査や賃金実態調査などの研究事業や法人経営に関する情報収集・提供、経営相談事業を行っています。

また、県社会福祉法人経営者協議会を組織し、利用者本位のサービス提供、地域に根ざした法人経営に向けて、経営力の向上を図っています。その他、県老人福祉施設協議会、県ホームヘルパー連絡協議会、県保育協議会、県障害福祉施設等協議会、県児童養護施設等協議会、県保護施設協議会といった各種別協議会の事務局を受託しています。



福祉の職場で働く人の福利厚生を支援しています。

福利厚生事業

県内の福祉の職場で働く人を対象に、退職金の給付制度（共済制度）を運営しています。また、職員の福利厚生の充実と資質向上を図ることを目的に、助成金や慶弔給付金等を支給する互助制度（育成制度）を運営しています。

その他、受託事業として福利厚生センターの福利厚生制度事業も行っています。



地域福祉部

生活支援班

安心した地域生活を支える切れ目のない支援を目指し、各種機関と連携し、事業を推進しています。

(生活福祉資金貸付事業) TEL: 086-226-3544 FAX: 086-225-6602
(日常生活自立支援事業) TEL: 086-226-4145 FAX: 086-226-3557
(地域生活定着支援センター) TEL: 086-226-2840 FAX: 086-226-3557

生活福祉資金貸付事業

低所得者世帯等の安定した生活に向けて、相談支援や資金の貸付を行っています。



日常生活自立支援事業や法人後見事業の推進等に取り組んでいます。

生活福祉資金貸付事業は、社協や民生委員の生活支援と資金の貸付が一体となった福祉制度で、利用者世帯の自立を目的としています。

他制度の利用が困難な低所得者世帯や障害者・高齢者世帯に対して、必要な相談支援と資金の貸付を行い、経済的自立と生活意欲の助長や社会参加の促進を図り、安定した生活が送れるよう支援します。

認知症や知的・精神障害などにより判断能力が低下しても、住み慣れた地域で、安心して暮らしていただけるよう、日常生活自立支援事業（契約に不安がある方の福祉サービスの利用手続きや金銭管理のお手伝い、大切な書類のお預かり）を実施しています。

また、市町村社協や行政、成年後見制度に携わる専門職や機関とともに、権利擁護センターの設置促進や法人後見事業を推進し、県内における権利擁護体制の構築を図っています。

地域生活定着促進事業 (地域生活定着支援センター)

刑務所等を出所した高齢者や、障害のある方の生活を支援します。



矯正施設（刑務所等）を出所した高齢者や障害のある方が、地域での生活を送るために必要な福祉サービスが受けられるよう支援を行うことにより、再犯防止につなげ、安定した生活を送れるよう支援します。

福祉人材支援班

(福祉人材支援班) TEL: 086-226-2888 FAX: 086-226-3557
(福祉人材センター) TEL: 086-226-3507 FAX: 086-801-9190

福祉のお仕事紹介・福祉施設職員等の研修

福祉の仕事に関する『知る』『就職する』『定着する』『育成する』をトータルにサポートします。



夏季・冬季福祉の総合就職フェアを開催するなど福祉の仕事に就きたい人と、その人材を求める事業所とのマッチングを支援しています。お気軽に人材センターにお立ち寄りください。きっとあなたに合った福祉の職場が見つかります。（福祉人材センター）

社会福祉施設等で働く職員を対象とした人材育成を目的とする研修のほか、技術の習得や専門性を高める研修も行っています。（福祉人材支援班）



総務企画部

TEL: 086-226-2822 (代)
FAX: 086-227-3566

法人組織の運営

県社協全体の企画・調整を行っています。



役員会等の開催、会員組織・制度の充実、県社協内外の連絡調整、経理事務等、法人組織の運営のために必要な業務を行っています。

その他、社会福祉の向上に尽くされた方々の表彰（済世賞・県社協会長表彰）や社会福祉関係図書等の販売、福祉に関する図書・DVDの貸出も行っています。



岡山県地域公益活動推進センターが設立されました！
(愛称：岡山ささえ愛センター)

平成30年3月27日(火)、第1回運営委員会を開催し、「岡山県地域公益活動推進センター」が正式に設立しました。

また、同日に社会福祉法人・社会福祉施設、社会福祉協議会、民生委員児童委員、行政等、約100名の関係者参集のもと、「設立記念式典・セミナー」を開催し、財前民男会長から「私たち社会福祉法人が、分野や立場を超えてつながって制度の狭間の問題に対応し、誰もが住み慣れた地域でいきいきと暮らせるよう、“オール岡山”で取り組んでいこう」と決意のあいさつをいただき、「岡山ささえ愛センター」とする愛称も発表されました。



決起のかけ声「がんばろう！」

公益センターの機能

- ① 県内全域での連携体制づくり
- ② 市町村域の活動のサポート
- ③ モデル事業等の開発・展開
- ④ 研修・講座による人材育成
- ⑤ 情報発信・普及啓発(見える化)

「岡山ささえ愛センター」は、右記の5つの機能を発揮し、制度の狭間の課題に対し、各社会福祉法人並びに各市町村域における主体的な取組の輪を広げるとともに、地域に対してその取組を積極的に発信していきます。これからよろしく願います。



会員も引き続き募集しています！

【問い合わせ先】岡山ささえ愛センター事務局(地域福祉部)
TEL: 086-226-2835

全 天満屋トレベル
～ こだわりと心を込めたおもてなし「天満屋トレベル特選の旅」～

〒700-0821
岡山県岡山市北区中山下2-3-20 表町商店街天満屋前
TEL 086-231-7747 FAX 086-232-5701

〒702-8056
岡山県岡山市南区築港新町1-18-5
天満屋ハビータウン岡南店1階
TEL 086-261-4080 FAX 086-261-4082

福祉の就職総合フェア～岡山夏～のご案内

福祉の人材を求める事業所等と、福祉職への就職を希望する方との面談の場を設け、福祉人材の確保を目的として開催します。

◎日程：第1弾：平成30年7月28日(土)
第2弾：平成30年8月11日(土・祝)

◎場所：岡山ロイヤルホテル(岡山市北区絵図町2-4)

◎参加方法：事前申込不要、参加無料、履歴書不要、入退場自由

◎内容：◇福祉の職場1分プレゼンテーション(12:00～12:50)
◇福祉の職場面談会ガイダンス(12:50～12:55)
◇福祉の職場面談会(13:00～16:00)
◇その他、資格相談、介護の魅力発信、就活応援等のブースあり。

<問い合わせ先>
岡山県社会福祉協議会 福祉支援部 福祉人材センター
TEL: 086-226-3507 FAX: 086-801-9190

●各種看板・サイン・POP・展示装飾・デザイン●

広告美術 企画・製作

美術工房 **エエド**

公益社団法人 全日本広告連盟加盟 岡山広告協会会員

TEL 086-271-4410(代)
FAX 086-271-4412
〒703-8251 岡山市中区竹田 17-13

“お車の共済の事なら！”

西日本自動車共済協同組合

お見積り、ご相談、無料で承りますので
お気軽にご連絡下さい！

岡山県支部 〒700-0927
岡山市北区西古松237-126 松本ビル3F
TEL086-246-3355 FAX086-246-3375

【本部】福岡市博多区東比恵2-1-5-25
TEL: 092-441-5901

NJ730.1603.0250.999999

県社協 新任職員紹介

はじめまして。このたび、岡山県社会福祉協議会に入職いたしました高橋一貴と申します。福祉支援部に所属し、主に研修の企画、開催に携わっております。その他にも、福祉・介護に関する情報の発信などの業務も行ってまいります。入職して、まだ日が浅く十分に業務をこなせているとは言えませんが、一日でも早く県社協職員として、住民の方々のお力になれるよう、日々努力していきたく思います。どうかよろしくお願いたします。



はじめまして。四月より、地域福祉部地域支援班に配属となりました、角南友梨と申します。主に、岡山県ボランティア

ア・NPO活動支援センターにてボランティアやNPOに関する業務を行っております。社会参画に関わる多くの県民の皆様のお力になれるよう、未熟ではありますが、日々勉強をし、努力していきたく思っております。どうぞよろしくお願いたします。

福祉の職場見学・体験ツアーのご案内

今年度も、夏休みに小学校4・5・6年生及び中学生を対象とした「福祉の職場見学・体験ツアー」を開催します。施設周辺の駅に集合し、高齢・障害関係の施設等福祉関係施設を巡るバスツアーです。参加費は無料で、昼食付です。各コース工夫を凝らした内容で、楽しく見学・体験できるものです。ご希望の方は県社協ホームページをご覧ください。下記までお問い合わせください。

◎日程/場所:

- Aコース…平成30年7月21日(土) 救護施設浦安荘・介護老人保健施設藤崎苑
- Bコース…平成30年7月26日(木) 岡山県立大学・特別養護老人ホーム元気の家
- Cコース…平成30年8月2日(木) スキタマリンク・特別養護老人ホーム高寿園
- Dコース…平成30年8月17日(金) 多機能型事業所つばさせとうち・老人保健施設ゆめの里
- Eコース…平成30年8月20日(月) 特別養護老人ホームせとうち・オージー技研(株)邑久工場

◎参加費: 無料 (但し、各コース自宅から集合場所までの交通費は自己負担をお願いします。)

◎定員: 各コース20名 (応募者多数の場合は抽選で参加者を決定させていただきます。)

◎申込締め切り: 6月15日(金) (当日消印有効) ◎抽選日: 6月20日(水)

<問い合わせ先> 岡山県社会福祉協議会 福祉支援部 福祉人材センター
TEL: 086-226-3507 FAX: 086-801-9190



夏たび 2018 夏旅金券プレゼントキャンペーン実施中

7月1日(日)～9月30日(日)の期間、ご出発の国内・海外募集型企画旅行を

8月16日迄にお申しいただくと、次回のご旅行にご利用いただける旅行金券をプレゼント

お一人様旅行代金が2万円以上10万円未満…2,000円相当の旅行金券

お一人様旅行代金が10万円以上…5,000円相当の旅行金券

名鉄観光 サービス株式会社

観光庁長官登録旅行業第55号
(社) 日本旅行業協会正会員ボンド保証会員
岡山市北区幸町8-29 三井生命岡山ビル9階

TEL: 086-225-2771 Fax: 086-225-7494 担当: 中西・深井・三鬼



●6・7月生募集●
6/27(水)申込締切 ※先着順

介護福祉士 実務者研修



実務者研修学習スケジュール

■要注意 ■「無資格」で来年1月国家試験受験予定の方は、6/27が年内最終申込日切です。

| 保有資格 | 通学 | 自宅学習 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | H30.1月 |
|-----------|------|------|----|----|----|----|-----|-----|-----|--------|
| ホームヘルパー2級 | 11科目 | | 申込 | | | | | | | 本試験 |
| 初任者研修 | 7日 | 10科目 | | | | | | | | |
| ホームヘルパー1級 | | 1科目 | | | | | | | | |
| 介護職員基礎研修 | 2日 | | | | | | | | | |
| その他・無資格 | 7日 | 19科目 | | | | | | | | |

試験対策期間がしっかりとれます

受講料89,990円(税別・教材費込)

※ホームヘルパー2級/初任者研修資格保有の方の金額です。

開催教室

- ◆岡山駅前教室
- ◆岡山グリーン・コム教室(岡山市東区無料◎あり)

三幸福祉カレッジ 岡山校
〒700-0826 岡山県岡山市北区磨屋町2-5 安田岡山磨屋町ビル5F
http://www.sanko-fukushi.com/branch/kob/

※お問い合わせはお電話でも承ります。

☎ 0120-515-350

(平日9:00～19:30/携帯可)

実務者研修の資料請求・お申込みはこちら

三幸 実務者研修

検索



「職員の声を形に」

～福祉有償運送の取組から
地域に必要とされる施設に～社会福祉法人 ことぶき会
特別養護老人ホーム宇甘川荘

社会環境の変化に伴い、福祉ニーズも多様化・複雑化する中で、既存の制度や住民の支え合いだけでは十分対応できない課題が顕在化しています。

このような中、改正社会福祉法において、「地域における公益的な取組」の実施が明文化され、高い公益性を有する社会福祉法人は法人の本旨に従い、他の事業主体では対応が困難な福祉ニーズに対応するなど地域社会に積極的に貢献していくことが求められています。

今号では、社会福祉法人ことぶき会 特別養護老人ホーム宇甘川荘（以下、宇甘川荘）が実施する福祉有償運送について、同施設 主任生活相談員の濱辰徳さんにお話を伺いました。

職員の声を形に

岡山市北区御津紙工に位置する宇甘川荘が実施している福祉有償運送は、要支援認定者、要介護認定者、障害認定を受けた方等を対象として、平成28年1月からスタートしました。きっかけは、地元での介護タクシーの撤退に伴い、それまでの利用者たちの交通手段が断たれたことを心配した職員たちの声でした。

施設周辺の地域では、路線バスの業務縮小・廃止、地域の過疎化、高齢者による免許の返納など様々な理由により、通院や入院だけでなく、ちょっとした買い物などの移動に制約がある方も少なくありません。そこで、在宅で生活されていく、公共交通機関等を利用しにくい方々を心配した職員たちから「少しでも地域住民のために

サポートできないか」という声があがったのです。そのため、取組を始めるにあたって、職員からの不安や反対の声などはなく、むしろ前向きな職員ばかりでした。

福祉有償運送とは

福祉有償運送とは、要支援認定者、要介護認定者、障害認定を受けた方等が対象の、通院・入院・買い物等の移動支援です。岡山市に居住されている方であれば利用可能で、原則毎日10時から16時まで（事前登録・要予約）行っています。料金は30分1200円と通常タクシーの半額程度です。

（車椅子・リクライニング車椅子・ストレッチャー貸出は別途料金がかかります。）主に、依頼は地域のケアマネジャーからいただきます。事前訪問などは基本的には行わないため、ケアマネジャー



▲今回お話を伺った濱主任生活相談員

との情報共有が重要となります。

取組を始めて

地域の方が少しでも過ごしやすいようになるようにと始めたこの取組をきっかけに「困ったことがあればとりあえず「宇甘川荘」に相談すれば力になってもらえる」と、岡山市中心部の方からの問い合わせも増加しました。また、通院が困難なために、通院を諦めていた方から「透析治療を始めてみようと思う」という言葉を聞いたときは本当に始めてよかったと思います。福祉有償運送の実施には様々な制約があります。例えば、発着地のいづれかが運送区域内であること、運転者は第二種運転免許を受けているが、福祉有償運送に必



取材時、福祉有償運送に利用した車両 ▲



▲ 取組の様子

今後の課題

要な講習や研修を修了していることが挙げられます。このほかにも、運行管理の責任者の選任を行わなければならず、車両を増やすことで、より制約が増えてまいります。

現在、宇甘川荘では、福祉有償運送の運転が可能な職員は5名であり、普段の業務の合間や都合をつけて実施しているため、時間外の希望や急な依頼にはなかなか対応できません。また、福祉有償運送はドア・ツー・ドアの個別輸送が原則であるため、介助のための付き添いの方の同乗はできませんが、目的地が同じであっても利用者を

複数人同時に乗せることはできません。今後、2名が研修修了予定ですが、時間外の希望や急な依頼、多人数へ対応するためには、福祉有償運送専任の職員を雇うなどを検討する必要がありますと考えています。移動介助もあるので、介護の知識もある程度ある方が望ましく、定年を迎えられた元気な方の雇用なども検討しています。

また、福祉有償運送にこだわる必要はないと思っており、曜日・時間を決めた乗合バスのようなものも検討しています。そのほかにも、福祉施設の使っていない車両の貸し出しなども考えられます。

中心部から離れた地域で生活されている方の中には、交通手段等に困っている方がまだ多くいると思います。こういう取組を地元の施設が率先して行うこと、地域も巻き込むことで、地域の方の信頼が得られ、地域に必要とされる施設になると考えています。今後、地域の方も巻き込みながら、緑豊かな自然に囲まれた、高齢者と職員の心ふれあう施設を目指していきます。

【問い合わせ先】

社会福祉法人 ことぶき会

特別養護老人ホーム宇甘川荘

岡山市北区御津紙工1410

TEL 086-1726-0331

福祉の労務管理は福祉の社労士にお任せください！



労務管理で
困っている

- ・就業規則の見直し
- ・人材育成
- ・人材定着
- ・助成金の活用
- ・セミナー講師
- ・業務の効率化

Ai あい社会保険労務士法人 ☎ 0863-81-5634

特定社会保険労務士 佐藤起世子

〒706-0024 玉野市御崎 2-3-13

あい社会保険労務士法人

検索

<http://aisr.or.jp/> メルマガ募集中！

メルマガはHPからお申し込みください。

社会福祉法人の 会計を完全フォロー！

初回相談料
無料！

- 専門家による
支援
- ・内部統制の向上に対する支援
 - ・事務処理体制の向上に対する支援
 - ・指導監査ガイドラインチェックサービス

- 会計
サポート
- ・記帳代行サービス
 - ・試算表チェックサービス
 - ・顧問契約サービス

お困りのことがあれば今すぐ！

社福経営サポートクラブ

株式会社 創明コンサルティング・ブレイン
SCB 公認会計士・税理士 宮崎 会計事務所

0120-747-824

〈受付時間〉9:00～17:30(平日)

ホームページ <http://www.ssc-scb.com>

〒702-8002 岡山県岡山市中区桑野713番地10



SCB
社福サポート
いしはら

『ふくし』の 仕事人 たち



施設・団体等で働く「ふくし」の仕事に携わる人たちの声を紹介していきます。



児童養護施設 わかば園 保育士
青木 圭 さん

人から「意外!」と言われる特技:
手先が器用で洗濯物たたみや子どものヘアカットが得意です。

①「ふくしの仕事」をはじめたきっかけは?

高校の頃に、地域のスポーツ大会のスタッフボランティアに参加し、子ども関係の仕事に興味を持つようになりまし。進路を考えていく中で、児童養護施設のことを知り、大阪の児童福祉科のある専門学校に進学しました。在学中の実習は、地元津山の児童養護施設であるわかば園と他の1施設で行い、就職活動で、今働いているわかば園を受け、就職しました。

②今、主にどんな仕事をしていますか?

主に男子寮で生活している小学生から高校生までの子どもの生活支援を行っています。担当している子

どもの入学式や卒業式、三者懇談などの学校行事に出席することもあります。また、園内行事の企画運営や、物を直すことが得意なので、子どものおもちゃからドアや屋根、雨漏りの修理なども行っています。園外では、岡山県児童養護施設等協議会が行う事業の企画・運営にも携わらせてもらっています。

③仕事を通じて体験した紹介したいエピソードがあれば教えてください

昔から野菜が苦手で、その中でも特にピーマンが苦手でした。入職してから、困ったのは、施設の食事に頻繁にピーマンが出ることで、最初の頃は、子どもに手伝わってもらいながら何とか食べていました。しかし、これも子どもの成長に繋がっていき

のではと、ふと思い、苦手なピーマンを頑張って食べて克服する姿を子どもたちに見せると、それまでは苦手なものを「嫌だ、食べない」と全て残していた子どもが少しずつ食べられるようになっていきました。子どもにとって成功体験はもちろんだ切ですが、それ以上に、失敗や苦手なことから逃げずに努力していかるかは将来の自立に向けて最も大切だと思っています。この仕事の魅力は、自身の長所も短所も全て子どもへの支援に役立てていける部分にあると思います。

④今後、どんな「仕事人」になりたいですか? (今後の抱負、トライしてみたい仕事など)

卒園した子どもが、時々訪ねて来てくれることがあり、元気な姿が見られると、この仕事をやっていて良かったと思ひ、もっと頑張ろうという意欲に繋がります。しかし、卒園して音信不通になる子どももいるので、繋がりを継続し、問題を1人で抱えてしまわないよう、関係機関と連携して自立の安定に向けたアフターフォローが行えればと思います。

機関紙
「岡山県社会福祉」への
ご意見・ご感想を
お寄せください

ご意見・ご感想をいただいた方の中から3名様にSELP商品紹介事業所の商品をプレゼントします。

機関紙へのご意見・ご感想、住所、氏名、年齢をご記入の上、下記までお送りください。

■ 郵送
〒700-0807
岡山市北区南方2丁目13-1
きらめきプラザ3階
岡山県社会福祉協議会 機関紙編集班

■ FAX
086-227-3566 まで

なお、当選の発表は商品の発送をもってかえさせていただきます。

社会福祉法人 旭川荘 吉備ワークホーム

SELP 商品のご紹介

吉備ワークホームでは、吉備中央町で捕獲され、従来は廃棄処分されていたイノシシの革を活用し、ピアス・ヘアゴムなどのアクセサリーから、バッグやキーホルダーなど様々な種類の革製品を一点一点手作りしています。

使用する革の場所や色の組み合わせは作り手の直感だけが頼りであり、二つと同じものがないのも面白いところ。自分へのご褒美に、お世話になったあの方へ、世界に一つだけのイノシシ革製品はいかがですか?

●商品名 KIBINO ネームホルダー
●価格 3780円(税込)

問い合わせ先
社会福祉法人 旭川荘 吉備ワークホーム
〒703-8555 岡山市北区祇園866 TEL:086-275-2486

編集後記

家から程近い遊歩道は、春には桜が満開、先日まで鯉のぼりが上げられていて、秋には金木犀の香りが立ち込める等四季折々の変化が凝縮されています。その遊歩道の散歩が日課なのですが、目にも楽しく、とてもリフレッシュできます。これからはアジサイが咲き乱れる季節…楽しみです。湿気が多く、ジメジメとした季節でもあります。適度なりフレッシュを心がけて少しでも晴れやかな気分を維持したいですね。